

道の駅高松 車いす使用者用駐車场上屋



↑高松SA上り線：道の駅高松 里山館 車いす使用者用駐車場

●本建物の目的・設計趣旨・特徴等

のと里山海道の無料化及び北陸新幹線金沢開業による交通量の増加への対応として、多様な利用者に配慮した更なるおもてなしの向上が必要となったため、「いしかわの優しい美知整備事業」として、車いす使用者用の駐車場及び通路の整備を行った。

駐車場及び既存トイレ棟までの通路の上空に屋根を設けることで雨雪を遮り、より安全な利用者の動線を確保できる。また、屋根の設置に伴い、歩行者の動線を一部変更することで、更なる利便性を図った。

↓高松SA下り線：道の駅高松 里海館 車いす使用者用駐車場



各仕上に高耐候性材料を使用し、長寿命化を図った。

DATA

⑤公園休憩施設

かほく市二ツ屋地内

令和2年12月～令和3年4月

鉄骨造：1F

延床面積155.64㎡(上下線とも)